

英語を楽しく

No. 164

☆学校英語って何？

「学校英語」というのは、学校で教えている英語で、一般的に英語を母国語として使っている人々の英語の使い方と異なることがあります。次のようなものがあります。

A) What time is it now?

中学校では、上記の英語を「今何時ですか。」と訳したり、会話で時間聞くときに、使っている文ですが、英語を母国語とする人は使いません。「何時か。」時間を聞くときには、

May I have the time? (今何時でしょうか。)といいます。

なお、A)の文で now をつけません。

B) 「まさおは彼よりも背が高い。」を英語にすると、

(学校英語) Masaо is taller than he.

(一般英語) Masaо is taller than him.

学校では than の後の単語を 主格の he にしていますが、一般英語では than より後ろは him (目的格)にしています。

理由

- ・主格が文の最後で終わるのはおかしい。
- ・文として抵抗感がある。だから、him がいい。

ただし

- ・もし、than の後ろを he is とすればおかしくもないし、抵抗感もないという意見もあります。